

対象クラス	3年 生活文化科 衣文化類型	単位数	4
使用教科書	ファッション造形(実教出版)		

「ファッション造形」はこんな科目です。
 デザインや着用品に応じたファッション造形の知識と技術を習得し、ファッション製品を創造的に製作する能力と態度を身に付けることを目指した科目です。

科目の到達目標 (目標とする検定等)

- ・ファッションに関心を持ち、デザイン感覚を養い、自分のイメージをファッション画等で表現できる能力と実践的な態度を育てます。
- ・人体と被服の関わりについて理解し、計画に従って能率的に製作を進めるとともに、創意工夫やアイデアを生かして被服を製作することができる能力と実践的な態度を育てます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションデザインに興味を持ち、積極的に取り組んでいるか。 ・作品製作に意欲的に取り組んでいるか。 	授業態度 コンテストへの取組状況 提出物の取り組み状況
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインするための情報収集やツールを活用しイメージ表現をするための手だてについて具体的かつ、総合的に考えようとしているか。 	定期考査 製作物 発表
技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・作品製作に積極的に取り組み、新たな技術を習得し、知識と技術を統合して作品表現する力を身に付けているか。 	製作物
知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識を理解しているか。 ・自分のイメージを作品表現できたか。 	定期考査 製作物

学習計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前 期 中 間	製作の基礎 ドレスの製作 【前期中間考査】	1 洋服パターンの製作 2 ドレスの製作(個人作品) ・デザイン考案・決定 ・製図・裁断・印つけ	<ul style="list-style-type: none"> ・ドレーピングやパターンについて学ぶ。 ・テーマから創造的にデザイン画を描く。 ・デザイン画作成のための情報収集をする。 ・様々な描画方法を効果的に用いた表現をする。 ・洋服の構造を理解し、製図する。
前 期 期 末	着装とアレンジ 【前期期末考査】	<ul style="list-style-type: none"> ・仮縫い・補正 ・縫製・仕上げ 3 小物づくりとコーディネート 4 製作過程のまとめ・交流 5 ドレスの製作(グループ)	<ul style="list-style-type: none"> ・仮縫い・補正の必要性と方法を理解する。 ・能率的で美しい縫製を知る。 ・ドレスに合わせた小物をデザインし、製作する。 ・靴やアクセサリ等トータルコーディネートを考え表現する。 ・グループ毎にトレンドや服飾手芸(技法)を取り入れたデザインの研究を行う。
後 期 中 間	 【後期中間考査】	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン画考案・決定 ・製図・裁断・印つけ ・仮縫い・補正 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種手芸の技法を効果的に活用した衣装をデザインする。 ・新たな技術を習得し、イメージしたものを作品として表現する。
後 期 期 末	学成果発表会 学習のまとめ 【学年末考査】	<ul style="list-style-type: none"> ・縫製・仕上げ・小物製作 ・演出考案 6 学習のまとめ ・1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ドレスに合う小物を研究し、製作する。 ・効果的なマップを製作し、手芸技法のサンプルを用いて製作過程をまとめる。 ・ステージで衣装や小物を効果的に見せる方法を考え、実践する。 ・これまでの学習を振り返り、今後の生かし方について考える。